

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員のスキルアップモチベーションの向上 必要最低限職員がやるべきことの明確化	”願いはみんなの笑顔”を合言葉に職員が 生き活きと働いている	職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、 働きながらトレーニングしていく 早番、ニッキン、遅番、夜勤の各業務項目を見直し、表にまとめ実行する	1 ヶ月
2	4	運営推進会議を活用して地域住民や、利用者 家族とのつながりが拡がり、事業所の応援者を 増やす	地域包括ケアの確立 認知症ケアの推進 地域の中でよりよく暮らすことにより、サービ スの質の向上に活かす	どろんこ保育園との交流 地域でのイベント参加 イベントの実施 消防関係者の運営推進会議への参加	3 ヶ月
3	49	外出支援 ご利用者様は戸外の生きたいところに行きたい が、季節や天候に左右されやすい	利用者のこれまでの暮らし(生活歴)の把握 をすることにより、利用者の暮らしの質の向 上を勧める	普段は行けないような場所(墓参りなど)でも本 人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力 しながら出かけるように支援していく	6 ヶ月
4	35	災害対策 火災、地震、水害等の災害時に昼夜間問わず 利用者が避難できる方法を身につける	昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職 員が身につけると共に、地域との協力体制 を築く	ライフラインがストップした時の想定で、最低3 日間程度の非常食、水、備品等を早急に準備 する	6 ヶ月
5	44	便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解する	飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々 に応じた予防に取り組む	食べる量や栄養バランス水分量が1日を通じて 確保できるよう一人ひとりの状態や、力、習慣 に応じた予防に取り組んでいく	1 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。